



御 神 塩

盛り塩を楽しく使う為に：

寒川神社参集殿

盛り塩の方法

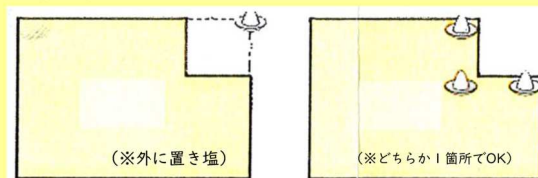
～盛り塩を置く場所について～

1. 家や敷地の四隅に盛り塩

家や敷地の四隅に置くと家や大地の気が安定します。

2. 家の欠けた場所に盛り塩

家の形を四角で見た場合『欠け』ている場所は建物にマイナスのパワーをもたらすとされています。図のように盛り塩を置くとマイナスのパワーを打ち消します。



3. 家の各場所についての盛り塩

火気と水気の凶作用が働く場所であるとともに厄落としの場でもあります。1週間程度を目安に盛り塩を行うと良い氣を呼びましょう。

お風呂場

水の氣や汚物に関わる場所の為、常に清潔にしておかないと家族の健康に悪影響がでる可能性があります。マメに掃除をし盛り塩をしましょう。

御手洗

火気や水気は住まいの運気をダウンさせます。対立の関係である火と水の両方が存在しバランスが乱れやすい場所とされています。盛り塩をすることで凶作用を最小限にとどめる事ができます。

台所

玄関は運の出入口と共に外出先でついた厄を落とす内と外の境界でもあります。家全体の運気を左右する場所に盛り塩を置くことにより良運を呼び込み災厄を落とす効果が得られます。

玄関

八角盛り塩セット

古来より塩は貴重で神聖なものとして大切に扱ってきました。もちろん、神社においても塩はお祓いやお供え物として欠かせないものです。そんな塩は、厄除けや幸運を逃がさず呼び込む強力な浄化の力があるといわれています。

正しい方法で盛り塩を行い

氣を整えよう！

■粗塩なので盛りやすくなっております。もし崩れる場合は霧吹きで少しだけ湿らせてあげると盛りやすくなります。

■塩は1～2週間に1度交換するのがいいといわれています。白い紙などに包んでいただき捨ててください。